

自社製品の改良、 規格適合・認証取得を 支援します！

助成限度額

500万円

(助成率1/2以内)



助成対象事業

A 製品改良プロジェクト

製品等の市場ニーズに合わせるための改良を目的とする事業
(製品等の機能追加・強化・性能向上、試験評価、実証データ取得等)

助成対象事業

B 規格適合・認証取得プロジェクト

国内外の規格への適合性評価・認証取得を目的とする事業
(CEマーキング、ISO・IEC規格等)

※規格・認証取得のために必要な製品改良に要する経費も助成対象となります。

こんな場合にも活用できます！

- ！ 全社的なマネジメントシステム認証の取得 (ISO9001、ISO27001等)
- ！ 自社開発のソフトウェアの改良 (「ソフトウェアの改良工程」「ソフトウェア以外の改良の設計工程」においては、人件費が最大250万円まで助成されます。)
- ！ 製品の改良を行った上で、その製品について規格への適合性評価・認証取得を行う事業



企画

事前検証

試作開発

本助成事業の範囲

市場ニーズ適合のための製品改良

規格・認証取得

製品改良

試験・評価

認証取得・適合性評価

マネジメントシステムの構築



量産化

販売

輸出



活用事例

国内外の市場ニーズに対応するため、省エネルギー性と耐久性を強化した製品へ改良

自社の精密加工技術を活かして新たに医療機器市場に参入するため、QMS 省令 (ISO13485) を取得

品質保証による社会的信頼や顧客満足の上昇を図るため、ISO9001 を取得

輸出先国の EMC 指令 / 低電圧指令 / RoHS 指令等に対応するため、製品改良を行い、CE マーキングの適合性評価を実施

助成対象経費

A 製品改良プロジェクト

製品改良に要する経費<製品改良費> 原材料・副資材費/機械装置・工具器具費/委託・外注費/専門家指導費/産業財産権出願・導入費/直接人件費/賃借料

B 規格適合・認証取得プロジェクト

製品改良に要する経費<製品改良費> 原材料・副資材費/機械装置・工具器具費/委託・外注費/専門家指導費/産業財産権出願・導入費/直接人件費/賃借料

規格適合・認証取得に要する経費<規格認証費>

原材料・副資材費/機械装置・工具器具費/委託・外注費/専門家指導費

助成対象期間

令和5年2月1日から1年9ヶ月以内 (最長で令和6年10月31日まで)

※ただし、【規格適合・認証取得プロジェクト】において「製品改良」の達成目標を設定する場合、各経費区分別の助成対象期間は下記となります。

製品改良に要する経費<製品改良費>

令和5年2月1日から1年9ヶ月以内(最長で令和6年10月31日まで)

規格適合・認証取得に要する経費<規格認証費>

設定日から1年以内(最長で令和7年10月31日まで)

助成限度額 500万円 (下限額:50万円)

助成率 2分の1以内

申請方法

公社 web サイトに公開されている

「令和4年度製品改良/規格適合・認証取得支援事業【募集要項】」をよく読み、申請を行ってください。

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/kairyo.html>



申請は、国が提供する電子申請システム「Jグランツ」にて受け付けます。

Jグランツを利用するには、法人・個人事業主向け共通認証基盤「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。

国の審査によりID発行まで時間がかかるため、余裕を持って準備してください。

▼Jグランツホームページ
<https://gbiz-id.go.jp/top/>



申請から助成対象者決定までの流れ

令和4年
8月2日(火)10時~9月8日(木)17時
申請エントリー(公式HP)

令和4年
9月14日(水)10時~9月29日(木)17時
電子申請(Jグランツ)

10月~11月
書類審査
(一次審査)

12月下旬
面接審査
(二次審査)

1月下旬
助成対象者の決定
(総合審査)



申請エントリー受付期間

GビズIDプライムの発行申請(未発行の方のみ)を行ってから申請エントリーをしてください。

令和4年 8月2日(火)10時 ~ 9月8日(木)17時

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/kairyo.html>



公益財団法人 東京都中小企業振興公社

公社 製品改良



お問合せ先

企画管理部助成課「製品改良」担当

TEL. 03-3251-7894・5 (平日9時~17時)

E-mail: kairyo-josei@tokyo-kosha.or.jp